令和4年10月31日

開催日及び場所				令和4年9月27日(火) we	b会議
委員				下山 慶太 (公認会計士) 宮島 哲也 (弁護士) 大藤 淑子 (税理士)	
審議対象期間				令和4年4月1日 ~ 令和4年6月30日	
審議対象案件				28件 うち1者応札案件17件	
抽出案件				5件 うち1者応札案件3件 (抽出率17.8%) (抽出率17.6%)	
抽出案件內訳	工事	一般競争		0件	
			公募型指名競争		
		名 競 争	工事希望型競争		
			その他の指名競争		
		随意契約			
	業務	一般競争		0件	
		指 公募型競争			
		名競争	簡易公募型競争		
		100	公募型プロポーザル		
			簡易公募型プロポーザル		
			標準型プロポーザル		
			その他の随意契約		
	物 品・ 役務 等	一般競争		27件 うち、1者応札案件16件	
		指名競争			
		随意契約(企画競争・公募)		7 (th.	
		随意契約(その他) 事項)		1件	
			.,,		
				意見・質問	回答等
				(詳細に記述すること。)	(詳細に記述すること。)
委員からの意見・質問、それに対する回答等					
				別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容				・特段意見なし	
[これらに対し部局長が講じた措置]					

事務局: (注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。 (注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

意見·質問 回答等

1 令和4年度複合機保守業務(リコー社製) 複合機導入時の入札は複数応札だったのか。

通常、機械の導入と年度当初の保守契約は セットで契約するものなのか。年度当初の保 守契約の際に経済的合理性の判断はされてい ないのか。 導入時期が10年以上前のためすぐには回答が難しい。

機械の導入と年度当初の保守契約は分けて契約している ものと思慮。当該機械は購入により調達していることか ら保守契約のみ毎年度入札により調達しており、経済的 合理性の判断は行っていない。

2 令和4年度有害事象報告システムのソフトウェア更新及びアプリケーション保守業務

昨年度と契約金額に違いがあるのか。

昨年度は保守業務のみのため今年より安くなっている。

入札価格の根拠の確認はどのように行ってい るか。 落札者には入札金額の内訳を後日提出してもらい履行可能か確認をしている。

|3 動物医薬品検査所機械設備運用管理・保守等業務(労働者派遣契約)

今回のような業務は業務委託が一般的かと思うが、どのような理由で労働者派遣としたのか。

業務別に複数社の委託契約とするよりも、1件の労働者 派遣契約が経済的であると判断した。

R2年度以降、契約単価が変わっていないのはいかがなものか。

条件が多いため、業者も派遣可能な者がなかなか見つからず、結果的に同じ業者、同じ価格になってしまったものと思慮。

4 令和4年度動物等購入

特になし

5 動物用医薬品等データベース用基盤提供及び基盤運用保守業務並びに副作用情報データベース用基盤提供 及び基盤運用保守業務

複数年契約等の検討は可能か。

省内全体でオープンクラウドを使う取り組みを行っており、オープンクラウドに乗せ替えるための予算がつけばオープンクラウドとなるので他の業者も含めた入札が行える。

6 全体を通して(総評)

問題なく入札・契約手続が行われている。 入札参加者を増やす努力や参考見積もりを取 る先を工夫するよう努力は今後も継続してい く必要はある。

今後も引き続き、今回委員から出た意見に ついて、入札事務を行う上の参考にしつつ、 引き続き適正な入札・契約手続を行って頂き たい。